



# 大河小だより

小川町立大河小学校  
令和7年4月8日 第1号  
校長 宮澤 忍

～子供の豊かな成長を支え、地域とともに歩み続ける学校～

〒355-0327 比企郡小川町腰越209 Tel. 0493-72-0068

【学校教育目標】 ○ 自ら学ぶ子（知） ○ やさしい子（徳） ○ たくましい子（体）

【年間生活目標】 「あいさつを広げよう」 「健康な生活を心がけよう」

【4月の生活目標】 「気持ちのよい あいさつをしよう」

## 令和7年度がスタートしました どうぞよろしくお祈いします

お子様のご入学、ご進級、誠におめでとうございます。

私はこのたび、小林 聡 校長の後任として本校に着任しました宮澤 忍（みやざわ しのぶ）と申します。昨年度まで小川町教育委員会で2年間、その前は、八和田小学校と小川小学校の校長を務めてまいりました。小川町内の大河小学校に着任できましたこと、そして本校の卒業生でもあり、勤務できることに大変うれしく思っております。

これまで本校が積み上げてきた歴史を継承し、さらに豊かな教育活動ができるよう教職員一丸となって邁進・挑戦してまいります。

保護者、地域の皆様、今年度もこれまでと同様に、本校に対してのご理解とご協力を何卒よろしくお祈い申し上げます。

さて、令和7年度は新入生17名を迎え、全校児童152名でのスタートとなりました。本年度も、学校教育目標を「○ 自ら学ぶ子（知） ○ やさしい子（徳） ○ たくましい子（体）」として、目指す学校像を、表題にある「子供の豊かな成長を支え、地域とともに歩み続ける学校」として取り組んでまいります。その中で、学校経営の重点を次の5点に設定しました。

- 1 「確かな学力」の育成
- 2 「豊かな心」の育成
- 3 健康な心身の育成
- 4 家庭・地域との連携による「地域とともに歩む学校」づくり
- 5 安心・安全な学校づくり

また、人には個性があって、異なる考え方、思いがあります。人は、考えを出し合って新しいものを生み出したり、苦しい局面を乗り越えたりして、今の社会をつくってきました。大河小学校に通う152名の児童もまた多様な個性をもっています。一人一人のよさを受け止め、個性輝く学校を目指していきます。

希望を胸にやる気いっぱいの児童がいる一方、新しい年の変化に不安を抱く児童もいることと思います。友達との関係を築くことや学習への不安、表面的にはなかなか見えにくい心情もあるのではないのでしょうか。

ご心配があればご相談ください。学校は、毎日ちいさなチャレンジが繰り返される場所です。失敗しても、少しずつ乗り越えていくことができる学校、うまくいかないことがあるから工夫を出し合い、仲間と協力しながら学び合いを深められる学校を目指します。

## 《令和7年度 大河小学校教職員の異動について》

○令和6年度末をもって本校を去られた先生方です



○今年度新しく来られた先生方です。どうぞよろしくお願いいたします。



## 《学級担任等の紹介(敬称省略)》

- ・校長 宮澤 忍
- ・教頭 瀧澤 彰滋
- ・教務主任

## 《6年生が早速、活躍してくれました》

4月7日(月)は、新6年生が令和7年度の始業式・入学式の準備のため学校に登校しました。短い春休みでしたが、子供たちがいない学校はさみしいもので、久しぶりの子供たちの姿に、校舎も喜んでいるように思えました。

この出会いの中で感じたことは、6年生のしっかりとしたあいさつ、真剣に作業の手順を聞く態度はとても立派でした。校舎内の清掃や入学式の式場準備、1年生の教室の飾り付け等積極的に作業している様子は、頼もしさを感じました。大河小学校のリーダーとしてこれからも活躍を期待しています。





# 大河小だより

小川町立大河小学校  
令和7年4月18日 第2号  
文責 校長 宮澤 忍

～子供の豊かな成長を支え、地域とともに歩み続ける学校～

〒355-0327 比企郡小川町腰越209 Tel. 0493-72-0068

- 【学校教育目標】 ○ 自ら学ぶ子（知） ○ やさしい子（徳） ○ たくましい子（体）  
【年間生活目標】 「あいさつを広げよう」 「健康な生活を心がけよう」  
【4月の生活目標】 「気持ちのよい あいさつをしよう」

## 令和7年度 第1学期始業式の講話

4月8日、大河小学校は、152名の児童でスタートしました。始業式では、2年生から6年生に3つのお願いをしました。次の文は、始業式で話した内容を抜粋したものです。

この始まりの日に、校長先生は、みなさんと一緒に頑張っていきたいことが3つあります。

1つ目は、「さわやかな あいさつ」が響き合う学校にすることです。

「おはよう」「こんにちは」「さようなら」、あいさつは、自分が言えば とっても いい気持ちになります。

また、あいさつを言われた人も、もっと いい気持ちになります。

あいさつが気持ちよくできると、勉強も学校生活も何でも上手くできるようになります。

「明るく」「いつも」「さわやかな」「つづけて」を合い言葉に、家族、友だち、先生、お客さまなどだれにでも、爽やかなあいさつができるようにしましょう。

2つ目は、一人ひとりが「なりたい自分」をめざして努力するということです。

そのためには、まず、自分が「こんなふうになりたい」と思いを持つことが大切です。なりたい自分に近づくには、クリアしなければならないことが出てきます。その時は、自分で方法を考えたり、先生や友だちに相談したりしながら、あきらめずに挑戦し続けましょう。

でも、すぐにできるようになるとは限りません。うまくいかないこともあるでしょう。

よりよい自分になろうと目標に向かって努力することが、大事なのです。

達成できたら、自分を大いに褒めて、さらに、次のよりよい自分をめざしていきましょう。

3つ目は、「友達を傷つけることをしない、言わない」ということです。

校長先生は、みんなのよいところをもっともっと伸ばしてほしいと思います。「みんなが笑顔な大河小学校」になってほしいです。そのためには、ルールが必要です。これは、みんなが伸びていくためのルールです。

そのルールは、①人を傷つけることをしない、言わない。②他の人の話は、最後までしっかり聴く。このルールを全校で守って、大河小学校の児童の皆さんと先生方とで「みんなが笑顔で楽しい大河小」をつくっていきましょう。

## 入学式で3つの約束

また、始業式後に17名の1年生が入学しました。入学式で1年生に3つの約束を話しました。次の文は、入学式で話した内容を抜粋したものです。

今日は、みなさんが、1年生として学校へ登校した最初の日ですから、校長先生から、これからの学校で生活をするために、3つ話をします。

1つ目は、「ごはんをしっかり食べましょう」ということです。

小学校は、こころもからだも、ぐんぐん大きくなる時期です。よく食べて、よく遊んで、丈夫なからだをつくりましょう。

2つ目は、「楽しくお勉強しましょう」ということです。

皆さんの後ろにすわっているお兄さん、お姉さんたちをお手本にしながら、一緒に、楽しく勉強したり運動したりしていきましょう。

3つ目は、「交通事故に気をつけましょう」ということです。

小学校では、学校に通うときに、道路を歩いてきます。そのときに、気をつけなければならないことは、自動車や自転車に気をつけて、絶対、ぶつからないことです。

この3つの約束を守って、明日からみなさんと笑顔で、元気にあいさつするのを、楽しみに待っています。

## 「全国学力学習状況調査」を実施しました

4月17日（木）は、毎年小学6年生と中学3年生を対象に行われる「全国学力学習状況調査」が、実施されました。今年度は、「国語」と「算数」そして「理科」を実施しました。この調査の目的は「義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から全国的な学力や学習状況を把握・分析し国や各自治体の教育施策、各学校の成果と課題を検証し、その改善を図る」とされています。ですから学校の成績には関係ありません。

例年8月にこの調査結果のうち各都道府県の順位が報道されたりしますが、調査の趣旨から競い合うためのものではありません。本校では、結果をもとに生徒の実態を分析し9月以降の授業の進め方等の改善につなげます。



## 1年生 はじめての給食

4月21日（月）から1年生が、2年生から6年生と同じ給食を食べる日でした。献立は、「ご飯、カレー、オムレツ、サラダ、牛乳」でした。1年生は、朝から給食のことが楽しみで、「カレーライスはどんな味かな」「オムレツ食べたい」など話してくれました。給食エプロンを着て、自分たちで準備もしっかりがんばりました。おかわりをしている1年生も多くいて、楽しい時間となりました。



## 全校の児童が1年生の入学をお祝いしました

4月22日（火）は、全校児童がグラウンドに集まり、1年生の入学を祝う会が行われました。1年生は5年生のお兄さんやお姉さんの花のアーチで入場し、会を楽しむことができました。2年生のペンダントが1年生に渡されて、拍手や笑顔がたくさんあたたかい会となりました。最後には、全校児童で「ジングスカン」のダンスを踊りました。

1年生が入学してからもうすぐで1か月。まだまだ不安なこともあるかもしれませんが。そんなときに頼りになるのが2年生から6年生のお兄さん、お姉さんの優しい声かけです。これからもよろしくお祈りします。



## 心身ともに健康でいられますように

新年度が始まりますと、様々な検診や検査が行われます。

大河小学校も連日のように実施しており、4月14日（月）は視力検査を行いました。

児童一人一人の健康状態を確認したり、把握したりすることで、健康で安全に学校生活を送れます。

心身共に健康でいられますよう、ご協力よろしくお願いいたします。



## 「わんぱくタイム(体育朝会)」を行いました

4月16日（水）は、全校そろっての始めのわんぱくタイムです。「気を付け、休め、前へならえ」の動きがきれいにそろっていました。



## すてきな歌声が体育館に響きました

4月15日（火）に音楽朝会を行いました。全校児童が体育館に集まって大河小学校の校歌を歌いました。子供たちは伸びやかに、そして体育館に響き渡る歌声を披露してくれました。今後もほぼ毎月、音楽朝会があります。どんな素敵な歌声が聞けるか、今から楽しみです。





# 大河小だより

小川町立大河小学校  
令和7年4月25日 第3号  
文責 校長 宮澤 忍

～子供の豊かな成長を支え、地域とともに歩み続ける学校～  
〒355-0327 比企郡小川町腰越209 Tel. 0493-72-0068

## 順調なスタートをきりました

令和7年度がスタートして、2週間が過ぎました。新しい学年、新しい学級、新しい友達、新しい担任の先生。たくさんの「新しい」に囲まれた5日間だったと思います。新たな環境に不安もあったかと思いますが、それでも子どもたちは笑顔で元気に学校生活を過ごしていました。1年生も元気に登校しています。初めての給食もモリモリ食べていました。全校で落ち着いて、よりよいスタートを切ることができました。

また、4月22日（火）から始まる年度初の授業参観、学年懇談会、大変お世話になりました。たくさんの保護者の方の来校、ありがとうございました。



## 登下校の見守り活動ありがとうございます

毎朝、児童生徒が安全に登校できるように、地域の皆さんが正門前をはじめ、横断歩道等で登校指導をしています。朝の登校指導ありがとうございます。

子どもたちは、毎日たくさんの人に守られて登下校をしています。交通事故に絶対遭うことがないように、十分に気をつけながら登下校をしていきましょう。



## 交通安全教室

4月24日（木）は全校児童を対象とした交通安全教室がありました。小川警察署の方にお越しいただき、様々な交通安全のルールについて教えていただきました。

横断歩道の安全なわたり方、交差点での車の通る道（内輪差）、ハンドサインや車側からの死角などについて教わりました。

実際に校庭に交差点や信号機なども用意して、交通安全について学ぶことができ、貴重な経験をさせていただきました。ありがとうございました。

また、3年生以上の児童は、安全な自転車の乗り方について学習することができ、一人一人が真剣に取り組むことができました。

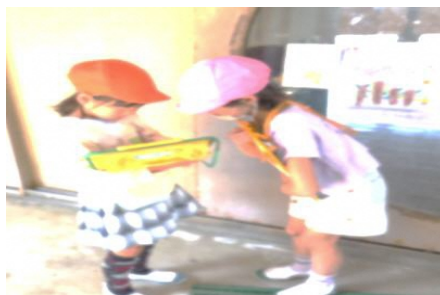
子どもたちの交通事故は、放課後に自転車にかかわる事故が多くなっています。今日の正しい自転車の乗り方教室を常に実践し、交通事故ゼロを続けましょう。

暑い中、ご指導いただいた、小川警察署のみなさん、ありがとうございました。



## 1・2年生が学校探検を行いました

4月23日（水）の1・2時間目に1年生と2年生が「学校探検」をしました。2年生はこれまでに自分たちで探検したり、案内する順番を考えたりしました。探検先には、部屋名、何をするとところか、シール、が用意されていました。2年生はお兄さん、お姉さんとして立派に活躍していました。



## PTA活動が始まりました

4月26日（土）にPTAの新専門部と新運営委員会議が開催されました。5月14日（水）に令和7年度大河小学校PTA総会で決議を得て、新しい役員さんに引き継がれます。お忙しい中、またお休みのところではありましたが、ご出席いただきありがとうございます。



## 健康・安全に気をつけて、楽しい連休にしましょう

### ○健康・安全面で気を付けてほしいこと

- ・交通事故に気をつける。（学年毎に自転車に乗る区域を指導しています。）
- ・知らない人についていかない。（不審者対策の4つの約束）
  - ① ひとりにならない  
ひとりである子供が不審者に狙われます。
  - ② ついていかない  
「お菓子をあげるよ」等の言葉で、子供を誘う不審者もいます。  
知らない人には絶対についていかない、知っている人でも家族に黙ってついていかないようにご家庭でも繰り返しご指導をお願いします。
  - ③ 大きな声で助けを呼ぶ  
「怖い」と感じたら、大きな声で周りの大人に助けを求めましょう。
  - ④ 出かける時は、家族に知らせる  
「誰と・どこで・何時まで遊ぶか」を、家族に伝えてから出かけることを習慣にしましょう。

- ・川や水路などの危険なところは、子供だけで遊ばない。

※水の事故を防ぐため、国からは次のような通知が届いております。（一部掲載）

大型連休期間（ゴールデンウィーク）から学校等の夏休み期間にかけて、農業用水路・河川・海等での事故の多発が懸念されます。ライフジャケットの着用の呼びかけ等をはじめ、……。【水の事故を防ぐため、ライフジャケットの着用を進めています】

### ○規則正しい生活をお願いします

- ・スマホやゲームは計画的に行いましょう。
- ・十分な睡眠時間をとってください（ゲームや動画の見過ぎに注意）。



## 担任の思いがタイトルに表れています

今年度も各学年から「学年だより」をお届けしておりますが、学年だよりのタイトルにはそれぞれ担任の思いが込められています。

### ○1年生「さいしょの一步」

(何を始めるにもはじめが肝心で、1年間忘れずに取り組み、活動してほしい)

### ○2年生「ほっ」

(子供たちが「ほっ」とできるような温かい学級づくりをめざしていきたい)

### ○3年生「Colorful」

(たくさんのことを経験し挑戦することで、できる喜びを感じ、自分の色を輝かせてほしい)

### ○4年生「TOGETHER」

(34人全員で様々な経験をし、一緒に大きく成長しよう!)

### ○5年生「Go(5) for it!」

(一人一人の可能性を信じ、精一杯のサポートをしていきたい)

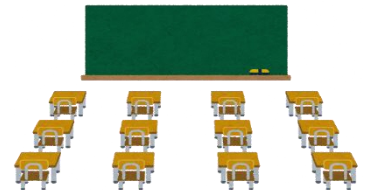
### ○6年生「One for All」

(大河小学校の最高学年として、学校や下級生のために活躍してほしい)

### ○けやき「すくすく」

(子供たちが心も身体もすくすくと伸びてほしい)

各学年の子供たちには、このタイトルを合言葉に、一年間生活していきましょう。



## こどもの読書週間 — 4/23~5/12 —

読書推進運動協議会が主催している「こどもの読書週間」が始まりました。ねらいとしては、子供たちに、よい本やよい雑誌に親しむことをすすめ、読書の楽しみや喜びを知らせ、正しい読書の習慣を身に付けてもらう好機とするとともに、大人にとっては、子どもの読書がいかに大切であるか、よい本や雑誌を手渡すためにはどういう努力をしたらよいかということについて考える機会としたいということです。

2025年第67回こどもの読書週間の標語は、「あいことばは ヒ・ラ・ケ・ホ・ン!」です。

ある調査によると、毎日、30分程度読書をしている子は、全く読書しない子より学力が高いことがわかったそうです。

ゴールデンウィーク中は、本を開いてご家族で読んでみてはいかがでしょうか。





# 大河小だより

小川町立大河小学校  
令和7年5月1日 第4号  
文責 校長 宮澤 忍

～子供の豊かな成長を支え、地域とともに歩み続ける学校～  
〒355-0327 比企郡小川町腰越209 Tel. 0493-72-0068

- 【学校教育目標】 ○ 自ら学ぶ子（知） ○ やさしい子（徳） ○ たくましい子（体）  
【年間生活目標】 「あいさつを広げよう」 「健康な生活を心がけよう」  
【5月の生活目標】 「右側を しずかにあるこう」

## あいさつがあふれる「大河小学校」に ～あかるく、いつも、さわやか、つづけて～

新年度が始まり、1か月が経ちます。1つ学年が上がった子供たちは元気いっぱいの様子で学校生活を送っています。4月に入学した1年生も笑顔いっぱいで登校してくる様子はとても微笑ましく感じます。それをサポートしている通学班の班長さんもとても頼もしく感じます。

保護者のみなさんには、先日の授業参観、懇談会へのご出席ありがとうございました。授業参観では子供たちも少し緊張した面持ちでしたが、とても集中して授業に取り組んでおり、意欲的な様子を見ていただくことができました。子供たちのそんな姿をぜひ、褒めていただき、1年間のスタートとしての励ましの声かけをお願いできればと思います。

さて、私が着任してから、子供たちの様子を見てみると、しっかりとあいさつをしてくれている子が多いと感じています。大きな声だけでなく、さりげなく会釈もしてくれます。「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」の声はもちろん、「頑張っているね」の声かけに「ありがとうございます」の返事。とても気持ちのよい時間を送らせてもらっています。

「あいさつ」は、人間関係の第一歩です。相手を意識し、大切だと感じるからこそできるようになるものです。そして、周りが当たり前のようにすることで子供たちも感化され意識するようになってきます。小さい頃に身に付けた「あいさつ」をする姿は、将来、社会に出たときに必要な力となります。

大河小学校の4月の生活目標は「気持ちのよいあいさつをしよう」でした。気持ちのよいあいさつという意味では、相手を意識した聞こえる声のあいさつができることが理想だと考えます。一方、声を出すことが苦手な子がいることも事実です。また、場所によっては声を出さないほうがよいあいさつの場合もあります。

「あいさつ」は、「あかるく」「いつも」「さわやかに」「つづける」ことが大切と考えます。「おはようございます」「さようなら」「ありがとうございました」「しつれいします」など時間帯や要件によって異なる「あいさつ」をたくさんの人に「自然に」できればよいと思います。それは声を出さない、「会釈」というやり方でもよいのです。

ご家庭でも「あかるく」「いつも」「さわやかに」「つづける」ように「あいさつ」の声かけをお願いします。

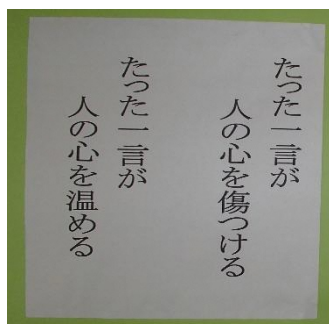
## 「ふわふわ言葉」があふれる学校・学級を目指して

学校で「ふわふわ言葉」と「ちくちく言葉」という言葉の使い分けを扱うことがあります。言葉は相手に向かっていくものでもあり、同時に、口にした自分にも向かってくるものです。

温かい言葉は温かい気持ちが相手に伝わっていくと同時に、自分の耳にも響きます。冷たい言葉はそういう気持ちが相手に伝わると同時に、自分の耳にも響きます。

2年生の教室前には「ふわふわことば」の掲示がありました。

また、4年生の教室前には「たった一言が人の心を傷つける」「たった一言が人の心を温



める」という掲示があります。職員一同、たくさんの「ありがとう」などといった「ふわふわ言葉」がさらにあふれる学校にしていきます。ご家庭でもご協力のほどお願いします。

## 新体力テストが始まります

毎年、全学年の子供を対象にした新体力テストを行っています。

新体力テストの目的は、「子供たちが自己の体力や運動能力について関心を持ち、自己の健康の増進と体力の向上を図ることができるようにすること」、「子ども達の体力・運動能力を知り今後の体育指導の改善と充実を図ること」としています。

今年度は、5月中旬から新体力テスト期間を設け、種目によっては、6年生が1年生のお手伝いを、5年生は2年生のお手伝いをしながら実施しています。学年や種目によっては、この期間以外でも実施しています。

全員が、「ソフトボール投げ」や「上体起こし」、「反復横跳び」、「シャトルラン」、「握力」、「長座体前屈」、「立ち幅跳び」、「50メートル走」に挑戦します。子供たちは、自分の記録を少しでも伸ばそうと一生懸命チャレンジします。

4月23日（水）のわんぱくタイムで本校の課題である「握力」と「長座体前屈」の練習方法を伝えました。ぜひご家庭でも取り組んでみてはいかがでしょうか。





# 大河小だより

小川町立大河小学校  
令和7年5月16日 第5号  
文責 校長 宮澤 忍

～子供の豊かな成長を支え、地域とともに歩み続ける学校～

〒355-0327 比企郡小川町腰越209 Tel. 0493-72-0068

- 【学校教育目標】 ○ 自ら学ぶ子（知） ○ やさしい子（徳） ○ たくましい子（体）  
【年間生活目標】 「あいさつを広げよう」 「健康な生活を心がけよう」  
【5月の生活目標】 「右側を しずかにあるこう」

## 子供の睡眠について

先日、埼玉県小学校長会にて千葉伸太郎医師による『寝る子は育つの未来を創る』の講演を聞きました。千葉医師は、太田睡眠科学センター&睡眠外科学センターにお勤めの医師です。子供の睡眠について、たいへん興味深い示唆をいただきましたので、紹介させていただきます。

- ・しっかり寝ない子は太る、肥満率が急増する
- ・毎日8時間以上寝る子は、6時間未満の子より、学力も体力も上回りやすい
- ・世界的には、子供は一日9時間～11時間寝ている
- ・就寝時刻が早い子の方が、学力が高くなる傾向がある
- ・睡眠時間が短い子ほど、イライラする、キレル
- ・子供の睡眠は、心身の成長・学業成績に影響する
- ・大人が寝ないと、子供も寝ない というお話を聞きました。



また、睡眠時間の話になると、よくメジャーリーガーの大谷選手が話題に上がります。大谷選手は常に規則正しい生活を心掛けており、毎日10時間は睡眠時間をとるようにしています。広いアメリカ内での遠征があるときは、どのタイミングで寝るのか、そこまで計画をしているそうです。よく寝て、規則正しい生活を心掛けることが、大谷選手の大活躍を支えているようです。

そして、良質な睡眠は、日中の活動で生じた心身の疲労を回復するとともに、成長や記憶（学習）の定着・強化など、環境への適応能力を向上させることができます。また、眠気や疲れが原因の事故やけがのリスク低減にも役立ちます。

令和6年2月に厚生労働省が「健康づくりのための睡眠ガイド 2023」を策定しました。対象者別（成人、こども、高齢者）の睡眠・休養の推奨事項および睡眠・休養に係る参考情報についてまとめられています。その中で睡眠時間には個人差があるとしたうえで、睡眠における推奨事項として睡眠時間の目安を次のとおり示しています。

- |               |                            |             |
|---------------|----------------------------|-------------|
| ○3～5歳が10～13時間 | ○小学生が9～12時間                | ○中高生が8～10時間 |
| ○成人が6時間以上     | ○高齢者は、寝床にいる時間が8時間以上にならないこと |             |

ぜひ、睡眠時間についてご家庭でも話題にいただければ幸いです。

## こころの劇場(6年)を参観しました



5月9日(金)に6年生が「こころの劇場」で劇団四季のミュージカルを参観しました。この「こころの劇場」とは、日本全国の子供たちに演劇の感動を届けるプロジェクトです。子供たちの心に、「生命の大切さ」「人を思いやる心」「信じあう喜び」など、生きていくうえで大切なことを、舞台を通じて語りかけたいという思いの劇団四季、多くの団体や企業、行政が2008年から実施していただ

**比企地区の多くの小学生が参観しました** てる事業です。今年の演目は「ふたりのロッテ」でした。本物のミュージカルを観たことのある児童も、初めての児童も心に残る観劇だったと思います。この貴重な体験に、6年生は満足そうな様子でした。  
(劇中の写真は、著作権の関係で使用できません)

## 心肺蘇生法研修会を行いました(教職員)

5月12日(月)の放課後、消防署の方を招き心肺蘇生法について職員研修を行いました。

研修内容は胸骨圧迫による心臓マッサージとAED(自動体外式除細動器)の使用方法について訓練を行いました。消防署の方からは、ポイントを細かく教えていただきました。

救命措置は、何もせずに放置していると1分経過するごとに10%生存率が下がると一般的に言われています。

このような研修、訓練は毎年学校では行っていますが「いつでも」「だれでも」「すばやく」「ためらうことなく」行えるように繰り返し訓練をしておく必要があります。

これから水泳学習、2学期には運動会、そして持久走大会が行われます。子供たちが、力を発揮できるよう安全に十分に気を付けて指導していきます。



## 埼玉県学力・学習状況調査(4~6年)が行われました

5月12日から3日間の日程で「埼玉県学力学習状況調査」が行われました。

この調査は埼玉県の4年生以上を対象に、国語、算数における一人一人の学力の伸びについて調べるものです。

以前までは、紙を使って調査を行っていましたが、今はCBT(CBT=Computer Based Testing)調査といってタブレット端末を用いて行います。5年生は13日、4年生は14日に調査を行いました。

この調査では、前年度からの学力の伸びや課題を把握することができますので、今後の学習指導に生かしていきます。





# 大河小だより

小川町立大河小学校  
令和7年5月23日 第6号  
文責 校長 宮澤 忍

～子供の豊かな成長を支え、地域とともに歩み続ける学校～

〒355-0327 比企郡小川町腰越209 Tel. 0493-72-0068

- 【学校教育目標】 ○ 自ら学ぶ子（知） ○ やさしい子（徳） ○ たくましい子（体）  
【年間生活目標】 「あいさつを広げよう」 「健康な生活を心がけよう」  
【5月の生活目標】 「右側を しずかにあるこう」

## いざという時に

先日の引き渡し訓練では、保護者の皆さんにご協力いただき、ありがとうございました。引き渡し訓練の前に、地震を想定した避難訓練を行いました。担任の先生のご指導もあり、子供たちは、落ち着いた様子で訓練に参加できました。そして、引き渡し訓練では、保護者の皆さんのご協力もあり、引き渡しの方法など計画通りに行うことができました。

一方、学校は緊急時の避難場所になります。その時、学校は、家庭は、地域は、何ができるのか。行政の支援、インフラの状況など、様々なことを考えると、やはり、普段からの地域の結びつきを大切にしておく必要があると考えます。

保護者の皆さんも、学校へ迎えに行くのに時間がかかる時、どうするか、もしもの時に、お子様を迎えに行けない場合、ご近所の方をお願いできるようにしておくことも必要であると考えております。

この機会に、改めて緊急時の対応について話し合い、考える機会としていただき、お気づきのことがありましたら、学校へもお知らせください。

なお、立川市での事件後には、以下のような対応の確認を、5月19日（月）から行っています。今までと違いご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

- ・児童の登校後は、昇降口等を施錠します。（児童の下校時刻まで）
- ・授業開始後の忘れ物等への対応は、職員玄関でインターホンを鳴らしてください。
- ・校内での名札着用の徹底
- ・名札をつけていない者への積極的な声かけ

※いざというときは、現在も利用している「連絡メール」でお迎えを依頼することになります。メールの配信登録がまだの方は、すぐに登録をお願いします。

なお、今後、避難訓練に不審者侵入を事例とした校内防犯研修を行う予定です。今後も、訓練や研修を重ねて、緊急事態発生時の対応力を高めていければと考えています。



## 大河小学校の各委員長から活動やお願い

大河小学校には、7つの委員会があり、代表委員会は3年生から6年生の児童、そのほかの委員会は5・6年生の児童が活動しています。各委員長が紹介したものをお伝えします。

### 代表委員会 委員長 ○○○○さん

代表委員会では、大河小の全校児童が学校生活を楽しめるように、イベントなどを考えたりします。そのほかにもクラスをまとめるリーダーになり、行動しています。これからも、大河小の全校児童が安全に、そして学校生活が楽しくなるように、大河小の決まったルールを守ってください。



各委員会委員長の児童です

### 運動委員会 委員長 ○○○○さん

運動委員会では、体育倉庫のかぎ開けやボールの空気を入れたりしています。そのほかにも、新体カテストのシャトルランのテープをはったり、学習に使う道具を準備しています。これからも大河小の皆さんが安全に、そして、楽しく遊ぶことができるように物を大切にしたり、使った道具はきれいにして元に戻したりしてください。

### 給食委員会 委員長 ○○○○さん

給食委員会では、毎日食器の片付けをしたり、委員会の日は配ぜん台をきれいにしたりしています。そのほかにも、角パットやご飯のカードがそろっているか確認し、なかったら、ない学年のところに行ってカードをすべてそろえます。これからも大河小の全校児童が気持ちよく、そして、楽しく給食を食べられるようにルールを守り、使ったものは元の場所に戻してください。

### 保健委員会 委員長 ○○○○さん

保健委員会では、毎日、欠席の人数を確認したり、健康観察板が出ているかのチェックをしたりしています。金曜日には、大河小の皆さんが健康でいられるように、せっけんの点検をしています。これからも、せっけんで手を洗うようにしましょう。

### 図書委員会 委員長 ○○○○さん

図書委員会では、大河小の児童の皆さんが、本を借りたり返したりできるように図書室で活動しています。そのほかにも、校舎内のポスターをはっています。これからも、大河小の全校児童が楽しく本を読めるように、読んだ本は元あった場所に戻してください。また、校舎内のポスターを見てもらえるとうれしいです。



図書委員会の皆さんが推薦図書を紹介してくれました。

### 環境委員会 委員長 ○○○○さん

環境委員会では、昇降口のそうじや、校庭の草むしりなどを行っています。そのほかにも、花の植え替えなどを行っています。大河小がきれいだなあ、と思いながら登校してくれるとうれしいです。

### 放送委員会 委員長 ○○○○さん

放送委員会では、大河小の全校児童が授業に遅れないように放送をしています。そして、大河小の全校児童が安心して、そして楽しく過ごせるように活動していますが、精いっぱい努力しても忘れてたりすることがあるので、時間が長いな、と思ったりしたら、放送委員の人に声をかけてくれるとうれしいです。



# 大河小だより

小川町立大河小学校  
令和7年5月30日 第7号  
文責 校長 宮澤 忍

～子供の豊かな成長を支え、地域とともに歩み続ける学校～

〒355-0327 比企郡小川町腰越209 Tel. 0493-72-0068

- 【学校教育目標】 ○ 自ら学ぶ子（知） ○ やさしい子（徳） ○ たくましい子（体）  
【年間生活目標】 「あいさつを広げよう」 「健康な生活を心がけよう」  
【6月の生活目標】 「時こくを まもろう」

## 「どうしてできないのだろう?」「どうしてうまくいかないのだろう?」

子供の成長について、大人は日々悩みが尽きないものです。私自身もその一人です。「一人一人は個性があり、成長の仕方はそれぞれ違うものだ」「できないこと、苦手なことは誰でもある」とわかっているのに、困り感や不安でいっぱいになることがあります。「他の子はできているのに、うちの子はできていない」など、他の子供と比較をして、焦りや心配が大きくなってしまふこともあると思います。

そんなときは、本校の担任や特別支援コーディネーターにご相談ください。すぐには、解決に至らないかもしれませんが、ちょっとしたヒントや情報をお伝えできると思います。

子供たちや保護者の皆様一人一人の願い、思い、悩みに寄り添いながら、家庭、地域、学校とが力を合わせて、子供たちの成長を応援していけるようにしていきたいと考えております。また、本校では、今年度の校内研修のテーマは「特別支援教育の視点を取り入れた授業づくりをめざして」とさせていただきます。先生は「子供たちの全員の成長に必要な特別支援教育を学んでいきたい」と考えております。

また、学校では次のような事例があります。

- ①子供たちは皆、性格、興味関心、得意なこと、苦手なこと、学び方、感じ方、成長の仕方など、一人一人が違った大切な個性をもっています。ところが、学校など集団の中で、人と人とが関わり合う中で、それぞれ違う個性と個性とがぶつかり合ったり、集団の生活がうまく合わなかったりして、学校で困り感や悩みをもち、学校生活がつらくなるケースがあります。
- ②「大丈夫だよ。うまくいっているよ。」と書いていても、思春期でつまづくケースもあります。また、今はとてもつらくても、やがて落ち着くケースもあります。どのように成長するか、いつ、どのようなことでつまづくかは、一人一人が違い、複雑で予測が難しいです。
- ③困難さに出くわしても、子供自身が自分で乗り越えたり解決できたりすることがあります。しかし、どうしてもうまくいかず、強いストレスがかかり、続けると自信や意欲を著しく失ってしまい、その後の成長に影響をおよぼしてしまうケースもあります。

そんな時は、周囲の大人が、ちょっと環境の調整やサポートのやり方を工夫したり、困りごとや悩みに寄り添ったりするだけでも、子供はやる気が高まったり、思わぬ成長を見せたりします。子供は成長しようとするエネルギーを内に秘めています。子供が、もっている可能性や能力、個性を大いに発揮し、自信や意欲を高めて生活や学習ができるように、家庭、地域、学校が連携してサポートしていくことが大切であると考えます。

そして、苦手なことがあったり、悩んだりしている友達に対して、周囲の子供たちはそのことをどのように感じ、どのように関わっていくか。これもまた大切な特別支援教育の役割です。

お子様のことで悩んでいましたら、ぜひご相談ください。一緒に考えていければと思います。

## 5年生が宿泊学習に行ってきました

5月27日(火)・28日(水)の2日間、5年生の宿泊学習でした。埼玉県立小川げんきプラザに行ってきました。天候にも恵まれ、事故やけがなく無事に行ってくることができました。スタンプラリーやキャンプファイヤー、カレー作りなど楽しい思い出がたくさんできました。5年生の児童は、昨日は疲れて寝てしまってお土産話が聞けたのでしょうか？



## 6年生が社会科の学習で税金について学びました

5月28日(水)は、6年生を対象とした租税教室を実施しました。当日は小川町役場税務課の原川さんと山崎さんを講師に招き、税金の仕組みなど、幅広くお金について学ぶことができました。講師の先生、ありがとうございました。写真は授業風景と1億円の重さを体験している様子です。子供たちからは想像しているより重かったという感想があげられました。





# 大河小だより

小川町立大河小学校  
令和7年6月6日 第8号  
文責 校長 宮澤 忍

～子供の豊かな成長を支え、地域とともに歩み続ける学校～

〒355-0327 比企郡小川町腰越209 Tel. 0493-72-0068

- 【学校教育目標】 ○ 自ら学ぶ子（知） ○ やさしい子（徳） ○ たくましい子（体）  
【年間生活目標】 「あいさつを広げよう」 「健康な生活を心がけよう」  
【6月の生活目標】 「時こくを まもろう」

## 凡事徹底

令和7年度も2か月を過ぎ、暑い夏に入っていきます。子供たちは新しい学校生活に慣れ、気の緩みが出始める頃です。暑さなどによる不快感と相まって、事件・事故が増えるのがこの時期です。

大河小学校の学校教育目標である「自ら学ぶ子」に育てもらうためにも、この時期は小さなことを、当たり前のことの徹底を図っていこうと考えています。具体的には、次のとおりです。

- ア 学習規律、学習規範の確立を図る  
・授業前・授業後のあいさつ  
・プリントなどの名前は丁寧な字で書く
- イ 気持ちのよいあいさつができるようにする  
・「目を見て」「さわやかな」のあいさつをする  
・登下校の見守りの人に、最高のあいさつをする

- ウ 学校のきまりを意識した生活をする  
・縦割り掃除（音楽が流れている間は一生懸命掃除をする）  
・教室移動（クラスで並んで、静かに移動する）

- エ 当たり前のことを当たり前に行う  
・靴のかかとを踏まない  
・手を洗ったらハンカチで拭く



これらの小さなことが、新たなことへの挑戦や自分磨きの土台になります。「小さなことの徹底」が、大きく飛躍するための土台づくりだと考えております。

## 代かきを行いました

6月2日（月）5年生が田んぼの「代かき」を行いました。人力（素足）で田んぼを列になって進み、何回も何回も踏みました。

子供たちは、防犯パトロール隊の皆さんからのお話の中で、土をかき回すことで酸素を行き渡らせたり、柔らかくしたりする効果があるということをお聞きし、心に残ったようです。

もうすぐ田植えです。防犯パトロールの皆様、ボランティアの皆様、ご協力ありがとうございました。



## 5・6年生がプール清掃を行いました

6月5日（木）に、5・6年生がプール掃除を行いました。全校が使うプールをきれいにしようという高い意識をもって取り組んでいる5・6年生が多く、さすが高学年です。自分の役割に責任をもって取り組む姿は、頼もしいです。天気も良く、久しぶりに水に触れて楽しそうに活動していました。



## 田植えを行いました(5年)

6月6日（金）に5年生が田植えを行いました。これは、5年生が学習している総合的な学習の一環です。

昨年度に引き続き、お忙しい中、防犯パトロール隊の皆さんによるご指導で田植え体験させていただきました。子供たちは、泥の感触を楽しみながら、ていねいに苗を植えていきました。とても貴重な体験となったようです。

秋には、稲刈り体験も行う予定です。このような体験活動から、自然や地域に目を向け、感謝の気持ちを持ち、豊かな心を育てていってほしいと思います。



## 第1回学校運営協議会が開かれました

6月6日（金）今年度最初の学校運営協議会が開催されました。「学校運営協議会」は法律に基づき町教育委員会に任命された委員（地域住民・保護者・識見を有する者等）と学校（教職員）が、校長の目指すべき教育ビジョン（育てたい子ども像）を共有し、地域連携等について協議を行う合議制の仕組みです。

児童の登下校の安全・熱中症予防・規則正しい生活習慣の定着・学力向上・ICTの活用、読書指導のことなどについて意見交換しました。



# 大河小だより

小川町立大河小学校  
令和7年6月13日 第9号  
文責 校長 宮澤 忍

～子供の豊かな成長を支え、地域とともに歩み続ける学校～

〒355-0327 比企郡小川町腰越209 Tel. 0493-72-0068

- 【学校教育目標】 ○ 自ら学ぶ子（知） ○ やさしい子（徳） ○ たくましい子（体）  
【年間生活目標】 「あいさつを広げよう」 「健康な生活を心がけよう」  
【6月の生活目標】 「時こくを まもろう」

## 改めて問いかけました

6月の校長講話で次のことを子供たちに話しました。

大河小学校の皆さんおはようございます。6月に入りました。1学期も残り半分ですね。校長先生は、皆さんに「確認してもらいたい」ことがあります。

1点目は、4月にみなさん一人ひとりがたてた1学期の目標です。

2点目は、同じく4月にクラスで決めた学級目標です。

一人ひとりの目標や学級目標が今のところ達成できそうですか？

ちょっと難しいな、と思っている人は、できてない原因を考えてみてください。

この一人ひとりの目標や学級目標のことは、1学期の終業式の時に確認します。6月に入ったこの時期に、もう一度、振り返りをして確認してください。

次に、お話することは「これからも続けてください」ということです。

1点目は、あいさつのことです。皆さんが登校するときに、ということです。今日のような雨の日や暑い日も登下校を見守ってくださるパトロール隊の皆さんにあいさつを続けてください。

2点目です。これからも『ありがとう』や『ごめんなさい』が言える、心がほっと柔らかくなる言葉をたくさん使ってください。

学校は、みんなで協力して助け合うところです。優しい言葉や美しい言葉、温かい言葉やさわやかな言葉を使って、気持ちのよい学級、気持ちのよい学校にしていきたいと思います。

言葉ということで続けて話しますが、言葉には昔から神様がいて、よい言葉には、よい行いやよい出来事が訪れると言われていています。

だがしかし、悪い言葉や、乱暴な言葉には、いやなことが自分に返ってくると言われています。

この言葉の不思議な力が、『言霊（ことだま）』です。なかなか、言霊と言われてもぴんときませんが、言葉のもつ不思議な力には、皆さんも気付いている人がいるかもしれません。皆さんも言われてうれしかったり、つらかったりと、言葉が人の心を左右する経験をもっているからです。

「言葉の力」を信じて、ていねいな言葉づかいをしていしましょう。

以上が朝会で話した内容です。



日々、子供たちの「言葉の力」を育てていくためには、家庭や地域の協力なしには成り立たないことだと痛感しています。子供たちの様子や変化に常に目を配り、声をかけたり、言葉を交わし合ったりしていただけたらと思っています。

学校においても、子供たち一人ひとりが安心して豊かに生活できるよう、「言葉の力」を信じて、丁寧な言葉遣いを実践していきたいと思ひます。

## 「本の読み聞かせ」が始まりました

6月2日(月)から朝学習の時間に、今年度の読書ボランティアの皆さんによる『読み聞かせ』がスタートしました。1年生から6年生までの全クラスで行っていただいています。

学年や季節、子供たちの興味にあわせた本を選んで、読んでくださるので、子供たちは毎回楽しみにしています。今回も夢中になって、聞き入る姿が見られました。



## 待ちに待った水泳学習(プール開き)

6月9日(月)に令和7年度のプール開きを行いました。まずは最高学年の6年生からです。実は、プール開きを6年生が行うことには、大きな意味があります。

プール開きは「水」に安全を祈願する行事です。水は人間の生活にとって欠かせないものであり、時に人の生命を奪うものでもあります。この夏も安全な水泳指導に心がけていきます。



## 紙漉き体験を行いました(4年)

6月13日(金)小川町の和紙体験学習センターに伺いました。職人さんの指導を受け、紙の原料や加工過程について説明を受け、ビデオを視聴しました。実際の紙漉きでは、職人さんの指導を受けながら、一人ずつ紙漉きを体験しました。完成した和紙は、後日児童に渡します。

お忙しい中、ご指導くださった和紙体験学習センターの皆さん、ありがとうございました。





# 大河小だより

小川町立大河小学校  
令和7年6月20日 第10号  
文責 校長 宮澤 忍

～子供の豊かな成長を支え、地域とともに歩み続ける学校～

〒355-0327 比企郡小川町腰越209 Tel. 0493-72-0068

- 【学校教育目標】 ○ 自ら学ぶ子（知） ○ やさしい子（徳） ○ たくましい子（体）  
【年間生活目標】 「あいさつを広げよう」 「健康な生活を心がけよう」  
【6月の生活目標】 「時こくを まもろう」

## 学校全体で取り組む教育のユニバーサルデザイン

本校の校内研究を紹介します。

### 1 教室環境のUD

- (1) 視覚的な刺激を減らす（子供の成長に合わせて掲示物を変える）
- ・教室の前面だけでなく、側面や背面の視覚刺激も工夫する。
  - ・全校、全学年で統一するものと、学級の実態に合わせて調整する物を整理する。

### 2 授業のUD

- (1) 焦点化：シンプル（授業のねらいや内容、その時間で伝えたいことを絞る）
- ・子供に授業でつかんでほしいこと、気付いてほしいことを的確に届けられるように、学習活動と活動をシンプルにする。
- (2) 視覚化：ビジュアル（電子黒板やイラストの提示、動作化を通して理解につなげる）
- ・「具体的に見せる」視覚化から、「思考の見える化」「思考の流れの見える化」等、より抽象的な視覚化へステップアップしていく。
  - ・何を、いつ、どのタイミングで、どのように提示して見せるかを工夫する。
- (3) 共有化：シェア（多様な見方・考え方に触れ、自分の考えを深める）
- ・思いをうまく伝えられない子供の意見を引き出すために、対話だけでなく、タブレット等を活用して、文字による意見の共有方法も取り入れる。

### 3 人的環境のUD

- (1) 認め合う雰囲気がある学級（学び合いは聴き合いから）
- ・人の話をうなずいて聴く子供、「へー」「なるほど」とつぶやく子供など、「聴き合い」ができる学級の風土をつくる。
  - ・「違い」や「誰もが違うこと」を大切に文化をつくる。



- (2) 教師の在り方（個を見る目、集団を見る目、個と個を結ぶつながりの目をもつ）
- ・丁寧な言葉遣い、声の抑揚、リズム、スピード、視線、ジェスチャー等を工夫して、子供の心と体に届く話し方を心がける。（教師の姿は子供の学びのお手本）

参照：「特別支援教育研究」2024.4

## 社会科見学に行きました(4年)

6月18日(水)に4年生の社会科見学で、寄居町にある「寄居バイオガスプラント」を見学しました。普段学校や家庭から出ている燃えるゴミがどのように処理されているのかを実際に見学することでSDGsへの意識を高めていきました。

日々の生活の中でも、ゴミをしっかりと分別していく意識を高めていければと思います。



## 6/19・6/20・6/27の学校公開と校内硬筆展 ご来校ありがとうございます

お忙しい中、学校公開と校内硬筆展にお越し下さりありがとうございました。硬筆の作品や授業の様子など、子供たちの努力している姿を参観いただき、お礼を申し上げます。

見てもらって、ほめてもらって、応援してもらって、子供たちは伸びていきます。そして、子供たちの授業の様子を実際に見ていただくことで、本校の良さが伝われば幸いです。



## 自己肯定感について

少し前のものになりますが、朝日小学生新聞(ネット版 2024.6.7)に、自己肯定感についての記事がありました。自己肯定感の中身について、分かりやすい内容だったので要約して紹介させていただきます。(【根】・【枝】・【幹】・【実】・【花】・【葉】は植物にたとえています)

〈自己肯定感の中身〉

- 【根】 自尊感情 (自分には価値がある)
- 【枝】 自己効力感 (自分にできると思える)
- 【幹】 自己受容感 (ありのままの自分を認める)
- 【実】 自己有用感 (自分は人の役に立てる)
- 【花】 自己決定感 (自分で決められる)
- 【葉】 自己信頼感 (自分を信じられる)



やることなすことうまくいかず、自信を失いそうになる場面で、「自分なら乗り越えられる」とはげまし、「先に良いことが待っているかも」と希望を見だし、「笑顔のみなもと」になる。そんな気持ちや感覚が、自己肯定感だと、中島輝氏(心理カウンセラー)は、述べています。



# 大河小だより

小川町立大河小学校  
令和7年6月27日 第11号  
文責 校長 宮澤 忍

～子供の豊かな成長を支え、地域とともに歩み続ける学校～

〒355-0327 比企郡小川町腰越209 Tel. 0493-72-0068

【学校教育目標】 ○ 自ら学ぶ子（知） ○ やさしい子（徳） ○ たくましい子（体）

【年間生活目標】 「あいさつを広げよう」 「健康な生活を心がけよう」

【6月の生活目標】 「時こくを まもろう」

## 自主学習でも「振り返り」に取り組んでいます

4月に子供たちへ「目標」の大切さに触れ、「自分で立てた目標を達成するために努力したことは、たとえ結果が目標の達成に届かなくても、むだにはなりません。その努力の過程は必ず自分の成長につながるからです。」と話しました。この「目標」とセットで重視したいのが、今回話題にする「振り返り」です。

振り返り活動は、主に毎時間の授業の終末や、行事が終わったあとに行います。「自分の取組はよかったのか、そうではなかったのか」「どうしてうまくいかなかったのか」「次はどんなことをがんばるか」など、振り返りのテーマによって多少の違いはあるものの、そのメリットは次のことが考えられます。

- 子供自身が、何を学んだのか、何ができるようになったのか（ならなかったのか）を確認することができる。
- 自分の成長が自覚でき、満足感や充実感を味わうことができる。
- 自分の問題点への気づきをうながし、改善する方向に気持ち向けることができる。
- 次の学習への意欲を高めることができる。



また、本校の校内研究の中でも取り組んでいる一つとして、1学期は「今週の学習を振り返り、自主学習ノートで校長に伝えてほしい」という課題を出しております。

1週間の学習を振り返り、書くことに少しずつ慣れてきており、2学期はさらに発展させていければと考えております。

さて、「振り返り」は、学校の学習だけでなく、各ご家庭においても実践できます。まず、1日の中で振り返りの時間を設定します。次に、振り返りの質問を決めておきます。例えば、「最近『楽しいな』と思った出来事は何ですか？なぜ楽しかったのでしょうか？」、「新しく気付いたことや学んだことは何ですか？そして『意外だな』と思ったことや、新しく発見したことは何ですか？」といった質問を、子どもたちに投げかけてみてください。

繰り返し、習慣化することで子どもたちに「振り返り」する力がつき、自身を向上させる力がつくと思います。また、このことにより子どもたちが自身の成長をより実感し、自己肯定感を高めることができます。

保護者の皆様、子供たちもの忙しい中、また、「最近、学校の話をしてくれないのよ」とこぼされている保護者の方の声も聞きます。ぜひ、ご家庭でも取り組んでみてはいかがでしょうか。

## 竹沢小学校との交流会

6月23日（月）、1年生から4年生の児童が2、3時間目に竹沢小との交流学習を行いました。当日は、竹沢小学校の児童が行政バスを利用して大河小まで来てくれました。

各学年とも、楽しいゲームをしながら交流を深め、あっという間に時間が過ぎてしまったようでした。

今年度はあと2回、計画をしております。令和9年度に大河小と竹沢小が統合されることで早い段階から児童と交流する機会を増やしていきたいと考え計画をしております。児童にとっても、よい経験となっています。

それぞれの特色を生かしながら、お互いを尊重し、共に伸びる大河小・竹沢小の児童を育成できればと考えております。



## ザリガニ釣りを行いました(2年)

6月24日（火）2年生が学校近くの用水路でザリガニ釣りを行いました。用水路にエサのついた糸を垂らすと、ザリガニがエサをつかむので釣ることができます。この日を楽しみにしていた児童も多く、気持ちが高まる時間になりました。

この取り組みには、防犯パトロール隊の皆さんによるご協力があって成り立っております。大河小の児童のためにありがとうございます。



## 社会科見学に行きました(6年)

6月25日（水）6年生が社会科見学で国会議事堂を訪れました。普段、テレビなどでよく目にする国会議事堂がバスの車窓から見ると、「おーっ！」と歓声が上がりました。今回は参議院を見学しました。実際に国会の中に入ってみると、その大きさや天井の高さ、造りの豪華さに驚きの連続でした。

国会見学の後は、科学技術館で様々な体験をしながら科学の不思議を感じ取りました。車のシミュレーター運転、視線の動きを自動的に読み取る技術、シャボン玉の中に入る世界などを楽しみました。





# 大河小だより

小川町立大河小学校  
令和7年7月1日 第12号  
文責 校長 宮澤 忍

～子供の豊かな成長を支え、地域とともに歩み続ける学校～

〒355-0327 比企郡小川町腰越209 Tel. 0493-72-0068

【学校教育目標】 ○ 自ら学ぶ子（知） ○ やさしい子（徳） ○ たくましい子（体）

【年間生活目標】 「あいさつを広げよう」 「健康な生活を心がけよう」

【7月の生活目標】 「きょうしつやろう下を ぴかぴかにしよう」

## もう一度伝えよう「あなたが大切だよ」

「〇〇さんのお子様はどんな特徴がありますか？」と質問されたら、どのように答えるでしょうか。身体的特徴（背が高い）、行動の特徴（落ち着きがない）、心理的な特徴（優しい）等に着目して説明されるかと思います。アタッチメント（愛着）が安定している子供の養育者は性格や心理面を表すような特徴を説明することが多いです。また、子供を肯定的に見ている養育者は、子供の苦手さよりも得意な部分や強みを説明します。

日ごろから、子供をどんな存在としてとらえているのか、子供のどんな様子に目を向けているのかという見方・考え方が、この質問に反映されます。

「安定したアタッチメントをもつ子どもの養育者の特徴」

- ①子供が示すシグナルに対して**敏感**である
- ②子供が今やっていることに**協力的**である
- ③子供にとって心理的、物理的に**利用可能**である
- ④子供の要求に対して**受容的**である



- ①**敏感**とは、子供のSOSに気付き、正しく解釈して速やかに応えること。応えるとは、「何かをする」だけでなく、子供のシグナルに応じて「やらないでおく」「そっとしておく」ことも大切な応え方である。
- ②**協力的**とは、子供の状態、タイミング、気分や関心に合わせて関わりサポートすること。子供の行動をコントロールするのではなく、ガイドすることがポイントである。
- ③**利用可能**とは、大人が子供にとって、つながることができる、応答を期待できる、使える状態の存在であること。子供にとって、必要なときに応じられる大人でありたい。
- ④**受容的**とは、いつもとはいかなくても、最終的にどこかで要求に応えると、子供はその養育者との間に、安定したアタッチメントを形成することができる。

アタッチメントの直訳は「くっつくこと」です。子供は、不安になると、強くて優しい人にくっついて、安心だ、安全だという気持ちを取り戻します。くっつく相手は、お母さん限定ではなく、お父さん、おじいちゃんやおばあちゃん、保育園や学校の先生だったりします。大人になるにつれて、くっつき方が変わります。抱っこが電話に変わったり、おんぶがメールになったりと。子供は、いつでもくっつけるという確信がもてれば、自立できます。

どんな大人も、子供のそばにずっといることはできません。でも、大人に大切にされてきた子供は、やがて同じように、自分自身を大切にできるようになります。そうやってたくさんの大人の思いが、子供の中に残っていきます。

参照：「子どものころは大人と育つ」著者：篠原郁子

## がんばった過程や伸びに目を向けてください

ここ数日、毎日のように子供たちの下校時刻近くになると空模様が怪しくなり、雨や雷鳴が聞こえています。貴重な梅雨の晴れ間には、子供たちが元気いっぱい校庭を走り回っている光景が見られます。

さて、学校ではこれから1学期のまとめの時期に入ります。特に学習では、各教科においてテストを行いますが、お子さんがテストの結果を持ち帰った際は、ぜひ点数だけに目を向けるのではなく、これまでに宿題や自主学習、そして毎日の授業と、がんばった過程にも目を向けてください。また、お子さんのテスト用紙をよく見てあげてください。何度も消して答えを書いた跡、テスト用紙の余白に何度も計算をした跡など、正解、不正解は別として、その子なりに必死に考えた跡が残っています。

点数については、当然満点であれば、それにこしたことはないと思います。しかし、前回よりも一問でも二問でも5点でも10点でも上がっていれば、それはその子にとって大きな成果です。文字が以前よりも丁寧になった、それも成長とみることができます。大切なことは、目標を目指してがんばった過程で、ほんの少しの伸びでも成長が見られたことです。

ぜひ、点数をみて一喜一憂するのではなく、お子さんのがんばった過程、少しの伸びを存分に褒め、ともに喜んであげていただければ幸いです。



## 個人面談について

個人面談を夏季休業中に行います。各学級からは予定表を配布していますので、ご確認ください。ご多用のこととは存じますが、ご出席いただきますようお願いいたします。

- 1 日程 令和7年7月24日(木)から令和7年8月5日(火)まで
- 2 場所 各教室

※この期間に「通級指導教室」の相談も行っています。



## 節目の年

6月23日は沖縄「慰霊の日」でした。また、今年は戦後80年で、昭和で言えば100年という節目の年でもあります。沖縄県出身の戦没者は県民の4人に1人にあたる12万以上とされます。

一方、現在の世界に目を向けると戦争が拡大しています。戦後80年、日本で起きた戦争の悲惨さを歴史から学び、戦争を繰り返さない強い意志をもつ大切さを感じます。

戦争を戦地で体験された方は若くて90代後半、戦争体験の記憶がある方は80代半ばからそれ以上の方になってしまいました。大河小学校の卒業生の方でも、戦争体験を語れる方は限られてきています。令和7年は、学校でもこのことをより意識しながら教育活動を進めていきたいと考えています。





# 大河小だより

小川町立大河小学校  
令和7年7月11日 第13号  
文責 校長 宮澤 忍

～子供の豊かな成長を支え、地域とともに歩み続ける学校～

〒355-0327 比企郡小川町腰越209 Tel. 0493-72-0068

- 【学校教育目標】 ○ 自ら学ぶ子（知） ○ やさしい子（徳） ○ たくましい子（体）  
【年間生活目標】 「あいさつを広げよう」 「健康な生活を心がけよう」  
【7月の生活目標】 「きょうしつやろう下を ぴかぴかにしよう」

## これから迎える夏休みは、夢に向かっての絶好のチャンス！

さて、7月の朝会でアメリカ大リーグ、大谷翔平選手が高校1年生の時に書いた「目標設定シート（マンガラチャート）」を紹介しました。

著作権の関係で削除しました。

その目標設定（マンガラチャート）の中の一つに『人間性』というキーワードがありました。大谷選手が「人間性」を高めるために大切にしたいことが、8項目（緑色の部分）書かれています。それは、「感性・愛される人間・計画性・思いやり・感謝・礼儀・信頼される人間・継続力」を行動目標に掲げています。

また、『運』を高めるため（青色の部分）には、「あいさつ・ゴミ拾い・部屋掃除・道具を大切にする・審判さんへの態度・プラス思考・応援される人間になる・本を読む」を行動目標に掲げています。

日本人らしいと言えばそれまでかもしれません。しかし、現在の大谷選手の活躍が連日報道されるのは、野球での活躍（二刀流・ホームラン数・勝利数等）以外の行動目標が大きいのではないかと思います。大谷選手はいつも目に見える形で目標をとらえると共に、自問自答することで自分自身を磨いていったのだと思います。

大谷選手の目標設定シート（マダラチャート）を見ると、前向きに、自分を大切に、相手を思いやり、そして感謝の気持ちをもつ中で、今の大谷選手の「人間性」が培われたことが分かります。そんな大谷選手の姿に励まされると共にますます応援したくなりました。

大河小学校からも大谷選手のようなスポーツ選手が生まれることを願っています。そのためにも夏休みは、目標をもって挑戦してほしいと思います。

## 槻川を教材に体験学習をしました

7月2日（水）に4年生が、総合的な学習の時間（おがわ学）の一環でパトリア南側の槻川で、体験学習を実施しました。この活動は、大河小学校独自のもので、外部講師の指導のもとライフジャケットを着て、川の生物の様子を学習するものです。

大河地区を流れる槻川に実際に入って体験することで、川への理解を深め、自然への関心を高めることができました。

子供たちにとって、川での活動は楽しい思い出となり、様々な気づきや発見をしながら多くのことを学べる場となりました。



## 歯みがきで 丈夫な体の 基礎づくり

～令和7年度 歯と口の健康週間標語 より～

7月4日（金）に歯科衛生士の飯野さんを講師とした「よい歯の教室」を行いました。今回は、1・3・4・6年生が対象でしたが、2・5年生は3学期に行います。

埼玉県は、80歳になっても自分の歯を20本以上保つことを目標とした8020（ハチマルニイマル）運動を進めております。また、歯と口の健康が全身の健康と関わりがあることが、知られるようになってきました。歯周病と糖尿病だけではなく、誤嚥（ごえん）性肺炎、心臓血管疾患・脳血管疾患や早産・低体重児出産のリスクを高めることもわかってきています。

子供たちは、歯によい食事や歯みがきを通して「歯を大切に」気持ちをもち続けてほしいと思います。





# 大河小だより

小川町立大河小学校  
令和7年7月18日 夏休み号  
文責 校長 宮澤 忍

～子供の豊かな成長を支え、地域とともに歩み続ける学校～

〒355-0327 比企郡小川町腰越209 Tel. 0493-72-0068

【学校教育目標】 ○ 自ら学ぶ子（知） ○ やさしい子（徳） ○ たくましい子（体）

【年間生活目標】 「あいさつを広げよう」 「健康な生活を心がけよう」

【7月の生活目標】 「きょうしつやろう下を ぴかぴかにしよう」

## 夏休みの約束と今日伝えること

いよいよ1学期も終業式を迎えました。明日からいよいよ44日間の夏休みに入ります。夏休みは普段できない経験や、自分で考えた計画を実行できる素晴らしい期間です。子供たちが大きく成長できる期間でもあります。夏休みに色々な経験をして大きく成長できるようにと、終業式で、子供たちに3つの約束と今日やることについて話をしました。

### 1つ目は、夏休みにしかできないことに挑戦することです。

毎日二重とびを100回する、毎日リフティングを100回する、毎日素振りを100回する理科や家庭科の研究に取り組むのもよいです。また、読書100冊や〇〇シリーズ読破など、数字で目標を立てて挑戦してください。夏休み明けに、担任の先生に「わたしは、夏休みは誰にも負けないくらいに挑戦しました。」と胸を張って言えるようにしてください。



### 2つ目は、「早寝・早起き・朝ごはん」と勉強の習慣です。

毎日、規則正しい生活をする事です。夏休み中は時間割やチャイムがありません。休みだからといって夜遅くまで起きていたり、朝寝坊をしたりしないでください。そして、しっかり朝ごはんを食べて、午前中は机に向かい宿題や読書、学習の時間にしてください。7月中に宿題をどんどん進められるかが大切です。みなさんの夏休みが良いものになるか、そうでないかは、7月に頑張れるかどうかにかかっています。期待しています。



### 3つ目は、事故に遭わない生活です。

絶対に交通事故に遭わないようにしてください。大切なのでもう一度確認します。絶対に、道路にとび出しをしないでください。また、全国で川や池でおぼれてしまう事故が毎年のようにあります。水の事故に十分注意してください。「自分の身は、自分で守る」心構えで、事故に遭わない生活をしてください。



### そして今日、必ず伝えてほしいのは、「感謝の気持ち」です。

お世話になった先生方に必ず「1学期間ありがとうございました」と感謝の気持ちを言葉にして伝えることです。そして、みなさんの頑張りや成長は、みなさん一人の力だけではなく、家族をはじめ様々な方のお世話の上に成り立っているものです。今日は1学期最後の日です。お世話になった方に必ず感謝の気持ちを伝えてください。感謝の気持ちを伝える一歩を踏み出す勇気が、みなさんをさらに成長させてくれます。



保護者の皆様、地域の皆様には1学期間、温かいご支援とご協力に感謝いたします。2学期も引き続きどうぞよろしくお願ひいたします。そして、9月からの新学期に、また子供たちの元気いっぱいの笑顔に会えることを、心から楽しみにしております。

## 夏季休業中の事故防止について

### (1)交通安全

夏季休業中、事故なく安全に過ごすために次の内容をお伝えします。ご家庭でお子様と話し合い、声かけ、見守りをお願いします。

- ①「もしかして・とまる・みる・まつ・たしかめる」を合言葉に、交通ルールやマナーを守る態度を身に付けさせるようお願いします。
- ②横断歩道を横断するときは、手を上げるなどハンドサインを励行して、横断する意思表示を運転者に示すようお願いします。  
(横断する時、車が止まってくれたらお礼をすることも大切です。)
- ③自転車に乗るときは、ヘルメットを着用しましょう。



### (2)ネットトラブル等

インターネット・スマートフォン等は便利ではありますが、使用する際は十分に気を付ける必要があります。適切に使用するためご家庭でしっかりと約束を決め、ネットトラブルを起こさない、巻き込まれないよう見届けをお願いします。

- ①お子様がインターネットやスマートフォン等を使用する場合は、ルールを決めて使用するようにしましょう。  
(不適切な写真や動画を投稿しないようにすることも必要です。)
- ②お子様がスマートフォンを使用する際には、フィルタリングサービスを利用してくださいようお願いします。
- ③インターネットやゲームの長時間利用は、生活のリズムの乱れなど健康に悪影響をおよぼすおそれがあります。時間を決めて使用するようお願いします。



### (3)水の事故

水難事故は、保護者が目を離した際に子供が溺れるという事故が多く発生しています。子供に対して、水の危険性を具体的に教えるとともに、水辺では子供から絶対に目を離さないよう見守りをお願いします。

【以下の内容は、埼玉県警ホームページ「悲しい水の事故を防ぐために」より】

- ①遊泳禁止場所や危険な場所では遊泳しない。
- ②保護者は子供から目を離さない。
- ③水辺では小さい子供だけでは遊ばせない。
- ④遊泳、ボート遊び等で河川に入る場合、救命胴衣（ライフジャケット）を着用する。
- ⑤飲酒、体調不良時は遊泳、水遊びをしない。
- ⑥増水時は川に近づかない。
- ⑦水難事故を見たら、すぐに警察（110番）消防（119番）へ通報する。



## 夏季休業中の学校閉庁日について

8月11日（月・祝日）から15日（金）は学校閉庁日となります。また、8月9・10日、8月16・17日の土日も含め、緊急の連絡は小川町学校教育課に転送されます。

この間の緊急時の際は、電話0493-72-1221までご連絡いただきますようお願いいたします。



# 大河小だより

小川町立大河小学校  
令和7年9月2日 第14号  
文責 校長 宮澤 忍

～子供の豊かな成長を支え、地域とともに歩み続ける学校～

〒355-0327 比企郡小川町腰越209 Tel. 0493-72-0068

- 【学校教育目標】 ○ 自ら学ぶ子（知） ○ やさしい子（徳） ○ たくましい子（体）  
【年間生活目標】 「あいさつを広げよう」 「健康な生活を心がけよう」  
【9月の生活目標】 「きそく正しい生活をしよう」

## 2学期がスタートしました

次の内容は、校長が9月1日の始業式で話した内容です。

おはようございます。朝、久しぶりに皆さんに会うことができ、たいへん嬉しく思っています。44日間の夏休み、毎日暑い日が続きましたが元気に生活していましたか。夏休み中に頑張ったこと、新たにチャレンジしたことは必ず自分を成長させます。これから始まる2学期に生かしていきましょう。皆さんが頑張ったことは、自主学習で校長先生に教えてください。

さて、今日から2学期が始まりますが、新たな気持ちで目標を立て、得意なことをさらに伸ばしていきましょう。そして、苦手なことにも取り組み、今の自分をさらに大きく成長させていくように取り組んでください。特に、2学期には運動会や、各学年で大きな活動や学校行事があります。また、日々の学習や生活でも多くのことを学んでいきます。

学習では、今まで勉強したことをもとにして問題を解く力や、自分の考えについて理由を言葉や図などを用いて説明したり、書いたりする力を高めていきましょう。

学校行事では、児童の皆さん一人一人が持っている力を高めましょう。そして、心を一つにして学年の力を高めましょう。その結果、大河小学校全体が盛り上がり、学校全体の力もさらに大きくなるようにしていきましょう。

また生活では、大河小学校の皆さんの良いところである、元気なあいさつをして、伸び伸びと生活していきましょう。そして、友達を思いやる優しい心もさらに伸ばしていきましょう。

最後になりますが、児童の皆さんに2つお願いがあります。

一つ目は、2学期が始まるにあたって、**学校やお家のことで不安なことや心配なことがある場合は、先生方や近くの人に相談していきましょう。**悩みごとは一人で抱えこまないことが大切で、相談するとより良い方法を見つけることができます。

二つ目は、暑い日がこれからも続きます。**早寝、早起き、朝ごはんを生活リズムを整え、体力をつけていきましょう。**また**熱中症にも十分気を付け、水分補給、休養をとるなど無理をしないようにしていきましょう。**



## 教育相談週間について

9月8日（月）から12日（金）の間、時間割を工夫して担任と児童一人一人が話し合う「教育相談週間」を計画しております。日頃、なかなか担任と話ができない児童にとっては、夏休みの様子などを話せる貴重な機会と考えております。

**なお、下校時刻の変更はございません。**ご家庭で気になることがございましたら、遠慮なく担任または、学校までご相談ください。



## よいスタートとなりました ～2 学期始業式～

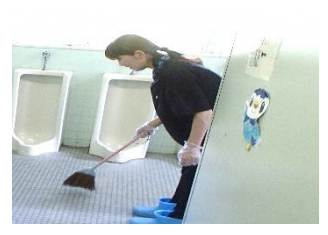
2 学期の始業式は、夏休み明けの体がまだ暑さに慣れていないことを考慮して、各教室からオンラインで実施しました。2・4・6年生の代表児童が2 学期頑張りたいことについて、映像を通して発表しました。3 人の児童からは、2 学期の意気込みが伝わる立派な発表となりました。

暑い日が続きます。熱中症予防対策をしっかりと行いながら、たくさんの行事に前向きに取り組んでいきたいと思います。(小川町ホームページには、児童の写真はモザイクを入れます)



## 安全で美しい環境に ～ご協力ありがとうございます～

8月30日、PTAの皆さんと環境整備美化作業を行いました。教室の清掃、校庭の除草、トイレ掃除など朝早くからの作業のおかげで、学校がとてもきれいになりました。安全で美しい環境づくりへのご協力に感謝します。ありがとうございました。



## がんばっています ～大河小学校の児童～

【比企地区硬筆展審査結果】

1年  
2年  
2年  
3年  
3年  
4年  
4年  
5年  
5年  
6年  
6年

個人情報保護の観点から  
名前は削除しております。

1年  
2年  
  
3年  
3年  
4年  
4年  
5年  
5年  
6年

個人情報保護の観点から  
名前は削除しております。



(小川町ホームページには、児童の名前は削除いたします。)

## 本校教職員の勤務時間外の電話対応について(お願い)

昨日、小川町教育委員会からの文書でお示しいたしましたが、本校の勤務時間は、午前8時15分から午後4時45分までとなっております。この時間内に電話連絡などをしていただけるとありがたいです。どうぞご理解・ご協力いただきますようお願いいたします。





# 大河小だより

小川町立大河小学校  
令和7年9月19日 第15号  
文責 校長 宮澤 忍

～子供の豊かな成長を支え、地域とともに歩み続ける学校～

〒355-0327 比企郡小川町腰越209 Tel. 0493-72-0068

【学校教育目標】 ○ 自ら学ぶ子（知） ○ やさしい子（徳） ○ たくましい子（体）

【年間生活目標】 「あいさつを広げよう」 「健康な生活を心がけよう」

【9月の生活目標】 「きそく正しい生活をしよう」

## 大河小学校の子供たちのがんばりを紹介します

### 1 がっきにがんばったこと

1年 ○○ ○○

ぼくは、がっこうがとってもたのしいです。大かわ小がっこうの1年生になってよかったです。なぜかという、おともだちがいっぱいできたからです。

ぼくは、「よろしくね」のおべんきょうをして、たくさんのおともだちができました。いいべんきょうでした。

おべんきょうもよくできました。せんせいのおはなしも、いいしせいできけました。ひらがなもぜんぶよめるようになりました。さんすうのたしざんとひきざんもできるようになりました。

「おおきなかぶ」のべんきょうをしました。ぼくは、おじいさんのやくになりました。かぶのたねまきがじょうずにできました。だから、あまいあまい、おおきなおおきなかぶができました。さいしょはかぶがぬけなかったけど、みんなでぬいたら、とうとう、かぶはぬけました。みんなでおおよろこびをしました。おじいさんは、おばあさんにしちゅうをつくってもらいました。かぶは、あまくてとってもおいしかったよ。ともだちとげきをして、たのしかったです。

2がっきも、たのしいげきがしたいです。

### 1 学きをふりかえて

3年 ○○ ○○

わたしが、1学きががんばったことは、2つあります。

1つめは、理科の学習です。チョウの勉強でチョウを育てたり、よう虫の絵をかきました。チョウにくわしい先生が学校に来てくださり、オオムラサキのことも教えていただきました。一人ずつ、さなぎをさわってみたり、チョウをにがしたりしました。とても楽しかったです。

2つめは、書写の習字です。「二」や「土」という字を書きました。たて画や横画の書き方に気を付けて書きました。わたしは、左ききですが、習字は右手で書いてみることにしました。さいしょは、上手に書けなかったけれど、練習をがんばりました。2学きは、習字を右手で書けるようになりたいです。

2学きにがんばりたいことは、学校生活です。1学きは、あいさつがみんなにあまりできなかったの、2学きは、1学きの倍の声の大きさであいさつができるようになりたいです。また、1学きにそんなに話していない友だちがいたので、たくさん話せたらいいと思います。あまり話せない友だちともいっしょに遊びたいです。学習では、体育でとびばこをがんばりたいです。

## がんばった1学期

5年 〇〇 〇〇

わたしは、1学期にがんばったことが3つあります。

1つめは、家庭科です。調理実習のゆで野菜サラダを作る時、水からゆでるものと、お湯からゆでるものがありました。友達と作った手作りドレッシングをかけたサラダはおいしかったです。

2つめは、宿泊学習です。登山の時に、みんなで

「がんばれ！」

と声をかけあったり、応援したりしながら登ることができました。キャンプファイヤーは、竹沢小学校の人たちと全員でジンギスカンをおどったり、ゲームをしたりして思い出ができました。スタンプラリーでは、地図を読む友達がいたり、グループの友達を気づかう言葉が聞かれたりと、ふだん学校ではわからなかった友達のよいところをたくさん見つけることができました。1泊2日の学習で、協力を学ぶことができました。

3つめは、たてわりそうじです。わたしは4年生の時に、トイレそうじが苦手でした。けれど5年生になって、

「トイレそうじが上手だね」

と先生にほめてもらってとてもうれしかったです。これからもそうじがうまくなりたいです。来年はたてわりそうじなどのリーダーになるので、下級生にそうじの仕方やいろいろなことを教えてあげたいです。

2学期は、1学期で学んだことや知ったことを生かして、もっとがんばりたいです。

なお、1年 〇〇 〇〇さん・3年 〇〇 〇〇さん・5年 〇〇 〇〇さんの内容は、1学期の終業式に発表してくれました。紹介が遅れてしまい申し訳ございませんでした。

2学期に頑張りたいことの紹介は、少し遅くなりますが今後発行いたします。どうぞよろしくお願いいたします。

## 夏休み作品展について

夏休みの間に子供たちが取り組んだ習字や絵、そして自由研究や工作などを展示しました。どれも力作ぞろいで一生懸命に取り組んだ成果がいっぱい並んでいました。

2学期の第一週に子供たちの参観する機会を設けました。子供たちにとっても「自分も作ってみたいな。」「来年は、こんなのに挑戦してみたいな。」などと新たな意欲を育む時間になりました。そして、保護者の皆さん、お忙しい中「夏休み作品展」にご来校いただきありがとうございました。



## 充実した教育相談週間でした

9月8日（月）から9月12日（金）までの一週間、教育相談を行いました。担任から子供たちへ夏休みのことや学校生活に関わること（学習のことや、友達のことなど）を尋ね、話を聞きました。子供たち一人一人と担任が、落ち着いて話をする貴重な機会となりました。

教育相談での話を生かして、今後も、子供たちの学校生活が充実したものとなるよう、努めていきたいと思えます。また、夏休みでのことや何かご心配事がございましたら、管理職または担任までご連絡ください。

